

目的：諸室の配置構成・規模の検討・確定にむけて

※赤字は前回の打合せにて確定したものの

階数	部門	室名	用途・与条件・要望事項など	利用可能時間帯	机・席数 想定人数	天井高 (m)	計画建物 (石本プロホホ)		士別市 文化センター		名寄市民ホール		斜里町 教育文化会館		未確定事項・検討事項など
							面積		面積		面積		面積		
							m ²	坪	m ²	坪	m ²	坪	m ²	坪	
B1階		受水槽室		—	—		163	49.3	—	—	—	—	—	—	
		熱源機械室		—	—										
1階	大ホール	<p><基本条件等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・大ホールは吹奏楽を主体とする ・音響性能に優れたホールとする ・演奏・演劇・ダンス・バレエ・式典・講演会を利用想定 ・室容積10m³程度 ・視線距離25m程度 ・吹奏楽の全道大会は行わない ・客席は固定席600席程度とする ・音響シミュレーションによる音響確認 ・フライタワー外壁は遮音効果がある壁とする ・動線を考慮し、大ホール・小ホール・リハーサル室を近接配置する。 また、これらの空間の間には廊下や倉庫をはさみ、音響的に独立させ同時使用を可能とする ・照明の充実（スポットライト、ムービングライト、プロジェクションマッピングなど） 	—	—	12.5	—	—	725席	647席 (車椅子 4席) (補助者用 4席)	600席 (車椅子用 着脱式 6席)	<ul style="list-style-type: none"> ・その他の使い方の想定があるか ・残響可変装置の有無 				
		<p><客席></p> <ul style="list-style-type: none"> ・シューボックス形状 ・椅子間隔540mm、前後間隔1000mm程度 ・壁仕上は音響効果のある地場産木質材料を使用 	—	一般席：607席 車椅子：4席							<ul style="list-style-type: none"> ・視線曲線の検討→断面計画 ・車椅子の席数について 				
		<p><ステージ1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹奏楽80名程度の利用 ・絨毯なし、舞台幕は必要 	1144	346.0	1408	425.9	891	269.5	968	292.8	<ul style="list-style-type: none"> ・舞台機構（音響反射板、バトン等） ・プロセニウムの大きさ 幅18m×高さ9m 可変式とし、6mまで対応可能とする ・ステージの大きさ 幅18m×奥行11m（音響反射板まで） ・吹奏楽の想定配置→ステージの大きさに影響 ・床の仕様について 				
		<p><袖舞台></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ステージでの演目に対する準備・待機等を行う空間 									<ul style="list-style-type: none"> ・袖舞台の広さについて 				
		<p><前室1、2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・客席への導入空間 ・建具の遮音性能 ・ホワイエと隣接配置 	—	—	2.3	18	5.4	—	—	—	—	12	3.6		
		<p><鑑賞室></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供連れでの鑑賞を可能とする ・ホワイエと隣接配置 			2.3	12	3.6	—	—	15	4.5	6	1.8	<ul style="list-style-type: none"> ・席数について→面積検討 	
		<p><スタッフ室></p> <ul style="list-style-type: none"> ・袖舞台と隣接配置 ・袖舞台からの出入口 			2.5	11	3.3	—	—	—	—	15	4.5		
		<p><音響室1（2階）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・大ホールの音響調整を行う ・2階からのアクセス ・映写室1、調光室1と近接配置 			2.5	24	7.3	—	—			12	3.6	<ul style="list-style-type: none"> ・設備スペックの検討→面積検討 	

目的：諸室の配置構成・規模の検討・確定にむけて

※赤字は前回の打合せにて確定したもの

階数	部門	室名	用途・与条件・要望事項など	利用可能時間帯	机・席数 想定人数	天井高 (m)	計画建物 (石本プロホ案)		士別市 文化センター		名寄市民ホール		斜里町 教育文化会館		未確定事項・検討事項など
							面積		面積		面積		面積		
							m ²	坪	m ²	坪	m ²	坪	m ²	坪	
ホール 関連		<映写室1 (2階)> ・大ホールへの投影を行う ・2階からのアクセス ・音響室1、調光室1と近接配置			2.5	27	8.2	—	—	30	9.1	26	7.9	・設備スベックの検討→面積検討	
		<調光室1 (2階)> ・大ホールの調光を行う ・2階からのアクセス ・音響室1、映写室1と近接配置			3.0	24	7.3	—	—		12	3.6	・設備スベックの検討→面積検討		
		出演者ホール ・出演者等のたまり場・集合場所・ラウンジとしての空間 ・楽屋に近接配置				2.5	36	10.9	—	—	35	10.6	—	—	
		楽屋1～4 ・大ホール・リハーサル室利用者のための楽屋 ・控室、打合室として日常利用も可能 ・大ホール時だけでなく、通常時も会議等で利用ができる配置とする				2.5	92	27.8	193	58.4	78	23.6	121	36.6	・来賓対応できる部屋の必要性→何室必要か ・小ホール利用者の使用の可能性はあるか
		大道具庫 ・大ホール用 ・大道具搬入入口に直結				3.0	77	23.3	—	—	77	23.3	70	21.2	・保管されるものは何か→面積検討
		大道具搬入口 ・大道具庫、袖舞台へものを運ぶための仮置きスペース ・大道具室に直結 ・袖舞台に直結				3.7	81	24.5	—	—					・搬入物の想定→間口・高さ設定
		荷捌き室 ・大道具搬入を行う荷捌き車の停車スペース ・荷捌き車1台の停車スペース確保				3.7	89	26.9	—	—	77	23.3	78	23.6	・荷捌き車の仕様→間口・高さ設定
		ピアノ保管庫 ・大ホール用 ・袖舞台に直結				2.7	30	9.1	—	—	11	3.3	16	4.8	
		クローク ・大ホールでのイベント時に利用 ・前室1,2、ホワイエと近接配置				2.3	13	3.9	—	—	—	—	21	6.4	・利用人数による面積の妥当性検討
		リハーサル室 <基本条件等> ・三味線、太鼓、ダンス等の練習、太極拳や体操等を利用想定 ・ピアノ発表会やミニリサイタルも可能とする ・リハーサル室と廊下の間仕切りは2重ガラスとし交流を促す				4.5	200	60.5	—	—	116 39 音楽 スタジオ	35.0 10.8	153	46.3	・その他の使い方の想定があるか (吹奏楽のリハーサルはパート練習程度を想定) ・発表会等に対応するのであれば、客の動線、 出入口を検討 ・最大の利用者想定→面積検討
	<用具庫1> ・リハーサル室用				2.7	36	10.9	—	—	—	—	10	3.0	・保管するものは何か→面積検討	
	<前室3> ・リハーサル室への導入空間 ・利用者用				2.3	8	2.4	—	—	8	2.4	16	4.8		

目的：諸室の配置構成・規模の検討・確定にむけて

※赤字は前回の打合せにて確定したものの

階数	部門	室名	用途・与条件・要望事項など	利用可能時間帯	机・席数 想定人数	天井高 (m)	計画建物 (石本プロホホ)		士別市 文化センター		名寄市民ホール		斜里町 教育文化会館		未確定事項・検討事項など
							面積		面積		面積		面積		
							m ²	坪	m ²	坪	m ²	坪	m ²	坪	
		小ホール	<p><基本条件等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・現福祉センターのホールと同程度の規模とする。 ・ダンス、公演、セミナー、研修会、パーティー、町内行事、学校行事等に利用 ・映画鑑賞会、試写会のため映写室機能が必要 ・電気音重処理を可能とし、客席での明瞭度を確保 ・ラウンジとの間仕切を可動タイプとし、ラウンジとの一体利用を可能とする ・大規模災害時、災害対策室として利用→非常用電源の確保 		240席	7.0	—	—	265席	340席	360席	<ul style="list-style-type: none"> ・その他の使い方の想定があるか ・天井高さの検討 ・メンテナンスデッキ、ライトブリッジの有無 ・様々な利用を想定した可動式の舞台後背壁の採否 			
			<p><客席></p> <ul style="list-style-type: none"> ・200席以上必要 ・座席は収納可能なものとする（スタッキング収納可能） ・客席は平土間タイプ 			7.0~6.0	336	101.6	418	126.4	377	114.0	332	100.4	<ul style="list-style-type: none"> ・可動壁によるラウンジとの一体利用
			<p><ステージ2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ステージは昇降式とし、利用内容に応じた空間利用を可能とする 			7.0~6.0									<ul style="list-style-type: none"> ・舞台機構（音響反射板、バトン等）
			<p><用具庫2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小ホール用 ・客席の可動椅子を収納できるスペースが必要 			3.0	17	5.1	—	—	48	14.5	48	14.5	<ul style="list-style-type: none"> ・保管するものは何か→面積検討
			<p><控室></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小ホール利用者用 			2.5	17	5.1	—	—	21	6.4	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・席数・設え等について→面積検討
			<p><前室4、5></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小ホールへの導入空間 			2.3	0	0.0	—	—	—	—	12	3.6	
			<p><音響室2（2階）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小ホールの音響調整を行う ・2階からのアクセス ・映写室2、調光室2と近接配置 			2.5	16	4.8	—	—			15	4.5	<ul style="list-style-type: none"> ・設備・機器スペックの検討
			<p><映写室2（2階）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・大ホールへの投影を行う ・2階からのアクセス ・音響室2、調光室2と近接配置 			2.5	16	4.8	—	—	21	6.4	13	3.9	<ul style="list-style-type: none"> ・設備・機器スペックの検討
			<p><調光室2（2階）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・大ホールの調光を行う ・2階からのアクセス ・音響室2、映写室2と近接配置 			3.0	16	4.8	—	—			23	7.0	<ul style="list-style-type: none"> ・設備・機器スペックの検討
	福祉センター	会議室				3.0	60	18.1	—	—	—	—	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・用途、利用内容はこういったものか。 ・諸室配置・規模にかかわる、特殊な仕様・機能があるか
		青少年集會室	<ul style="list-style-type: none"> ・日常から子供が集える場にしたい。 			3.0	0	0.0	—	—	94 学習 スペース	28.4	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・用途、利用内容はこういったものか。 ・諸室配置・規模にかかわる、特殊な仕様・機能があるか
		児童集會室	<ul style="list-style-type: none"> ・日常から子供が集える場にしたい。 			3.0	36	10.9	—	—	—	—	30 子供室	9.1	<ul style="list-style-type: none"> ・職員配置の有無 ・用途、利用内容はこういったものか。 ・諸室配置・規模にかかわる、特殊な仕様・機能があるか
		カフェ	<ul style="list-style-type: none"> ・Wi-fi環境の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・テーブル 4席×9 ・カウンター 7席 			3.0	40	12.1	—	—	7	2.1	—	—

目的：諸室の配置構成・規模の検討・確定にむけて

※赤字は前回の打合せにて確定したもの

階数	部門	室名	用途・与条件・要望事項など	利用可能時間帯	机・席数 想定人数	天井高 (m)	計画建物 (石本プロホホ)		士別市 文化センター		名寄市民ホール		斜里町 教育文化会館		未確定事項・検討事項など
							面積		面積		面積		面積		
							m ²	坪	m ²	坪	m ²	坪	m ²	坪	
管理諸室		管理事務室1 (岩見通側)	・ホール等の運営業務を行う			2.7	58	17.5	—	—	72	21.8	108	32.7	・管理者について(直営または指定管理) ・席数、想定備品、機器等→面積検討
		管理事務室2 (JR線路側)	・入退管理等の事務を行う ・通用口に隣接して配置			2.5	12	3.6	—	—	9 19 2ヶ所	2.7 5.7	11	3.3	・管理者について(直営または指定管理) ・席数、想定備品、機器等→面積検討
		主催者事務室	・主催する関係団体等の一時的な事務室として利用(公演期間中など)			2.5	14	4.2	—	—	—	—	27 作業室	8.2	・席数、想定備品、機器等→面積検討
		託児室	・託児機能→職員配置			2.5	20	6.05	51	15.43	—	—	—	—	・職員数 ・想定の子供数 ・水廻りの有無
		持込図書保管庫	・ホワイエで行うライブラリーや展示品の保管場所			2.5	14	4.23	—	—	32 図書 スペース	9.7	—	—	・図書、展示内容について→保管庫の面積検討
		車椅子置場	・車椅子貸出用の保管庫			2.3	10	3.02	—	—	—	—	—	—	・車椅子の台数について→面積検討
		備蓄倉庫	・大道具室に隣接させ、災害時での搬出入を容易にする			2.5	35	10.6	—	—	—	—	—	—	・保管するものは何か→面積検討
		光庭	・吹奏楽のパート練習やミニコンサートを行う			—	—	—	—	—	—	—	—	—	・屋根の有無 ・想定利用人数→面積検討
		風除室1 (南側)	・南側玄関を主出入口とする			3.0	13	3.9	—	—	—	—	—	—	
		風除室2 (岩見通側)	・車寄せ、タクシーベ이를設置			3.0	20	6.0	—	—	—	—	—	—	・車寄せ、タクシーベいの位置について
		風除室3 (JR線路側)	・職員通用口、イベント関係者通用口			3.0	10	3.02	—	—	—	—	—	—	
		エントランスホール	・Wi-fi環境の整備			3.5	163	49.3	—	—	—	—	—	—	
		ホワイエ	・閉館時は持込音楽図書によるライブラリーとして利用 ・Wi-fi環境の整備			3.5	236	71.4	158	47.8	—	—	—	—	・通常時のホワイエの利用・活用方法

目的：諸室の配置構成・規模の検討・確定にむけて

※赤字は前回の打合せにて確定したものの

階数	部門	室名	用途・与条件・要望事項など	利用可能時間帯	机・席数 想定人数	天井高 (m)	計画建物 (石本プロ案)		士別市 文化センター		名寄市民ホール		斜里町 教育文化会館		未確定事項・検討事項など
							面積		面積		面積		面積		
							m ²	坪	m ²	坪	m ²	坪	m ²	坪	
共用部		ラウンジ	<ul style="list-style-type: none"> ・特産品販売を想定 ・Wi-fi環境の整備 ・日常から子供が集える場にしたい。 			7.0~6.0	484	146.4	-	-					<ul style="list-style-type: none"> ・物品購入や公共料金支払等が可能なコンビニ機能併設の採否 ・芸術文化活動の情報発信が可能な情報センター機能の採否 →ホールタリンドの設置の採否 →他の場所により。本計画ではなしとする ・鉄道ジオラマ展示の採否 ・芸術作品・書道等の展示スペースの採否
		休憩コーナー	<ul style="list-style-type: none"> ・Wi-fi環境の整備 ・飲食等が行えるラウンジ空間を想定 ・テーブル・椅子セットを設置 	8名程度		3.0	0	0.0	-	-					
		MWC 1、2 (男子トイレ) (大ホール側)	<ul style="list-style-type: none"> ・主に大ホール利用時の使用を想定 			2.5	51	15.4	-	-					<ul style="list-style-type: none"> ・便器・手洗い数の算定 ・機能・アイテムの検討 (ベビーチェア・ベビーシートなど) ・催し物に応じた間仕切変更が可能な仕様とするか
		FWC 1、2 (女子トイレ) (大ホール側)	<ul style="list-style-type: none"> ・主に大ホール利用時の使用を想定 			2.5	55	16.6	-	-					<ul style="list-style-type: none"> ・便器・手洗い数の算定 ・機能・アイテムの検討 (ベビーチェア・ベビーシートなど) ・催し物に応じた間仕切変更が可能な仕様とするか ・授乳室の有無
		MWC 3 (男子トイレ) (小ホール側)	<ul style="list-style-type: none"> ・主に小ホール利用者、リハーサル室利用者、職員の使用を想定 			2.5	13	3.9	-	-					<ul style="list-style-type: none"> ・便器・手洗い数の算定 ・機能・アイテムの検討 (ベビーチェア・ベビーシートなど)
		FWC 3 (女子トイレ) (小ホール側)	<ul style="list-style-type: none"> ・主に小ホール利用者、リハーサル室利用者、職員の使用を想定 			2.5	13	3.9	-	-					<ul style="list-style-type: none"> ・便器・手洗い数の算定 ・機能・アイテムの検討 (ベビーチェア・ベビーシートなど) ・授乳室の有無
		MWC 4 (男子トイレ) (ホール通用口側)	<ul style="list-style-type: none"> ・主に職員、イベント関係者の使用を想定 			2.5	6	1.8	-	-					<ul style="list-style-type: none"> ・便器・手洗い数の算定
		FWC 4 (女子トイレ) (ホール通用口側)	<ul style="list-style-type: none"> ・主に職員、イベント関係者の使用を想定 			2.5	4	1.2	-	-					<ul style="list-style-type: none"> ・便器・手洗い数の算定
		HCWC 1、2 (多目的トイレ) (大ホール側)	<ul style="list-style-type: none"> ・主に大ホール利用時の使用を想定 ・オストメイト対応 			2.5	16	4.8	-	-					<ul style="list-style-type: none"> ・機能・アイテムの検討 (ベビーチェア・ベビーシートなど)
HCWC 3 (多目的トイレ) (小ホール側)	<ul style="list-style-type: none"> ・主に小ホール利用者、リハーサル室利用者、職員の使用を想定 ・オストメイト対応 			2.5	5	1.5	-	-					<ul style="list-style-type: none"> ・機能・アイテムの検討 (ベビーチェア・ベビーシートなど) 		
2階		会議室 1	<ul style="list-style-type: none"> ・中の活動の様子がわかる開放的な設え ・吹奏楽のパート練習、コンクール開催時の関係者控え室として利用 			2.7	67	20.3	105	31.8					<ul style="list-style-type: none"> ・利用内容について→面積・設え検討 ・諸室配置・規模にかかわる、特殊な仕様・機能があるか
		会議室 2	<ul style="list-style-type: none"> ・中の活動の様子がわかる開放的な設え ・吹奏楽のパート練習、コンクール開催時の関係者控え室として利用 			2.7	67	20.3	44	13.3					<ul style="list-style-type: none"> ・利用内容について→面積・設え検討 ・諸室配置・規模にかかわる、特殊な仕様・機能があるか
		会議室 3	<ul style="list-style-type: none"> ・中の活動の様子がわかる開放的な設え ・吹奏楽のパート練習、コンクール開催時の関係者控え室として利用 			2.7	67	20.3	56	16.9					<ul style="list-style-type: none"> ・利用内容について→面積・設え検討 ・諸室配置・規模にかかわる、特殊な仕様・機能があるか

目的：諸室の配置構成・規模の検討・確定にむけて

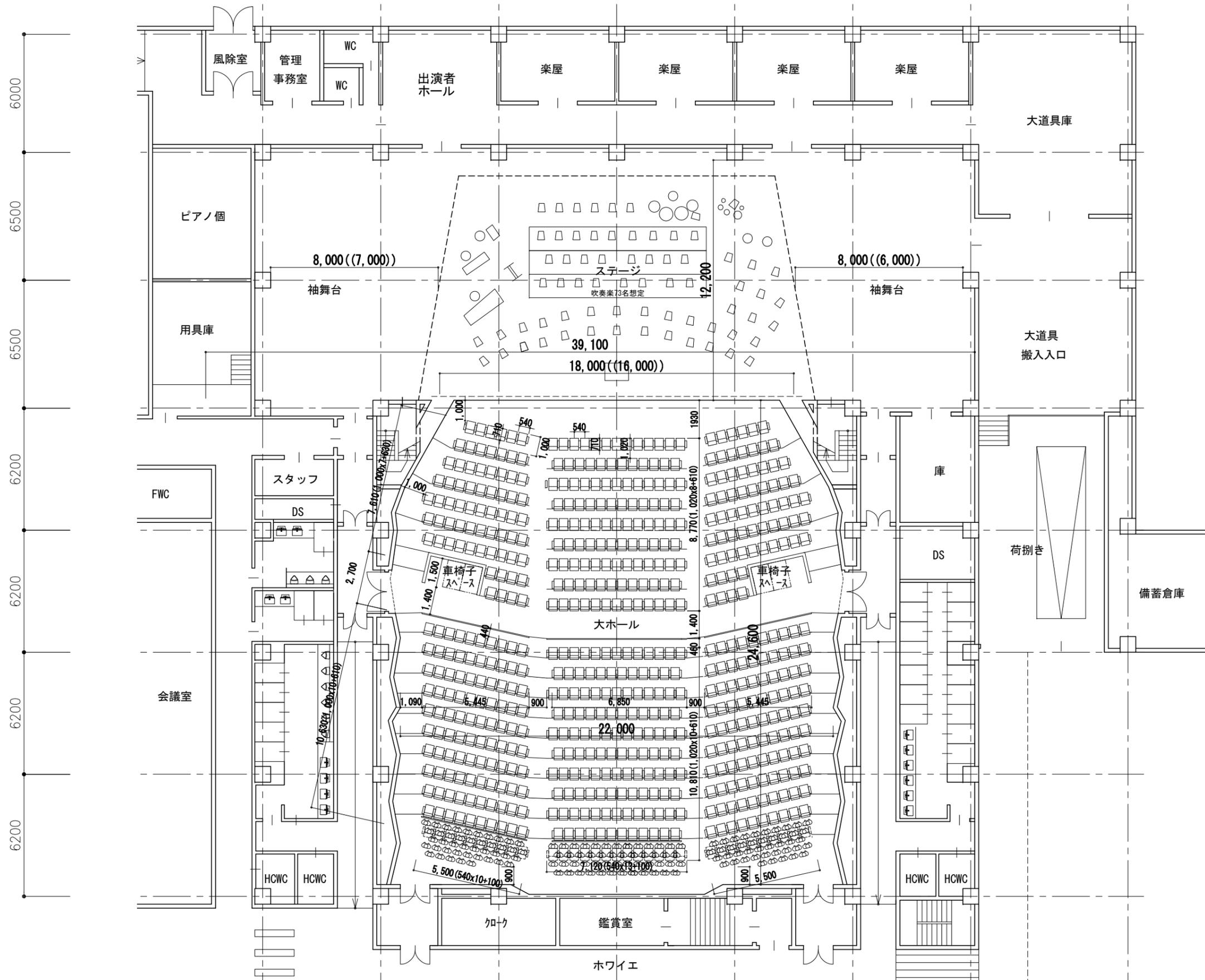
※赤字は前回の打合せにて確定したものの

階数	部門	室名	用途・与条件・要望事項など	利用可能時間帯	机・席数 想定人数	天井高 (m)	計画建物 (石本プロホ案)		士別市 文化センター		名寄市民ホール		斜里町 教育文化会館		未確定事項・検討事項など	
							面積		面積		面積		面積			
							m ²	坪	m ²	坪	m ²	坪	m ²	坪		
福祉 センター		会議室 4	・中の活動の様子がわかる開放的な設え ・吹奏楽のパート練習、コンクール開催時の関係者控え室として利用			2.7	51	15.4	99 (概算)	29.9					・利用内容について→面積・設え検討 ・諸室配置・規模にかかわる、特殊な 仕様・機能があるか	
		会議室 5				2.7	51	15.4							・利用内容について→面積・設え検討 ・諸室配置・規模にかかわる、特殊な 仕様・機能があるか	
		料理研修室	・中の活動の様子がわかる開放的な設え			2.7	51	15.4	105	31.8					・利用内容について→面積・機能・ 設備スペックの検討	
		研修室 1	・中の活動の様子がわかる開放的な設え ・選挙時の事務局として利用 ・会計検査時の受験者控え室として利用→100m ² ほどの面積が必要 ・検査時、選挙時他の部屋が使えるよう動線・セキュリティの確保			2.7	51	15.4	—	—					・利用内容について→面積・設え検討 ・諸室配置・規模にかかわる、特殊な 仕様・機能があるか	
		研修室 2	・中の活動の様子がわかる開放的な設え ・選挙時の不在者投票所として利用 ・会計検査会場として利用→60m ² ほどの面積が必要 ・遮音性能を高く ・検査時、選挙時他の部屋が使えるよう動線・セキュリティの確保			2.7	54	16.3	—	—					・利用内容について→面積・設え検討 ・諸室配置・規模にかかわる、特殊な 仕様・機能があるか	
		応接室 1	・応接室は1室で現状の用途は足りる。 ・会計検査時の検査官の控え室として利用 ・検査時、選挙時他の部屋が使えるよう動線・セキュリティの確保			2.5	22	6.7	—	—					・利用内容について→面積・設え検討	
		応接室 2	・応接室は1室で現状の用途は足りる。			2.5	23	7.0	—	—					・利用内容について→面積・設え検討	
		和室 1	<和室 1> ・茶道・書道・詩吟・日本舞踊の稽古、着物の着付などに利用			2.7	44	13.3	47	14.2						・その他の使い方の想定があるか ・諸室配置・規模にかかわる、特殊な 仕様・機能があるか
			<前室 7> ・和室 1 への導入空間			2.7	12	3.6	—	—						
		和室 2	<和室 2> ・茶道・書道・詩吟・日本舞踊の稽古、着物の着付などに利用			2.7	34	10.3	42	12.7						・その他の使い方の想定があるか ・諸室配置・規模にかかわる、特殊な 仕様・機能があるか
			<前室 8> ・和室 2 への導入空間			2.7	9	2.7	—	—						
		和室 3、4	<和室 3> ・茶道・書道・詩吟・日本舞踊の稽古、着物の着付などに利用			2.7	24	7.3	56	16.9						・その他の使い方の想定があるか ・諸室配置・規模にかかわる、特殊な 仕様・機能があるか
<和室 4> ・茶道・書道・詩吟・日本舞踊の稽古、着物の着付などに利用				2.7	0	0.0	—	—						・その他の使い方の想定があるか ・諸室配置・規模にかかわる、特殊な 仕様・機能があるか		
<前室 9> ・和室 3、4 への導入空間				2.7	7	2.1	—	—								

目的：諸室の配置構成・規模の検討・確定にむけて

※赤字は前回の打合せにて確定したものの

階数	部門	室名	用途・与条件・要望事項など	利用可能時間帯	机・席数 想定人数	天井高 (m)	計画建物 (石本プロホ案)		士別市 文化センター		名寄市民ホール		斜里町 教育文化会館		未確定事項・検討事項など	
							面積		面積		面積		面積			
							m ²	坪	m ²	坪	m ²	坪	m ²	坪		
	管理諸室	空調機械室 1				—	76	23.0	—	—					・面積検討	
		空調機械室 2				—	76	23.0	—	—					・面積検討	
		電気室					—	46	13.9	—	—				・面積検討	
		発電機室					—	26	7.9	—	—				・面積検討 ・発電機容量の検討	
	共用部	休憩コーナー	・飲食等が行えるラウンジ空間を想定 ・テーブル・椅子セットを設置		8名程度		2.7	0	0.0	—	—					
		MWC 5 (男子トイレ)	・主に2階福祉センター利用者の使用を想定				2.5	13	3.9	—	—					・便器・手洗い数の算定 ・機能・アイテムの検討 (ベビーチェア・ベビーシートなど)
		FWC 5 (女子トイレ)	・主に2階福祉センター利用者の使用を想定				2.5	14	4.2	—	—					・便器・手洗い数の算定 ・機能・アイテムの検討 (ベビーチェア・ベビーシートなど) ・授乳室の有無
		HCWC 4 (多目的トイレ)	・主に2階福祉センター利用者の使用を想定 ・オストメイト対応				2.5	7	2.1	—	—					・機能・アイテムの検討 (ベビーチェア・ベビーシートなど)
RFL (屋上)														・太陽光設置について		
各階	ELV (エレベーター)	・車椅子対応エレベーターとする ・バリアフリー法、北海道福祉のまちづくり条例の遵守				—									・エレベーター 定員数 →バリアフリー法 (建築物移動等円滑化基準) の規定サイズからすると11名以上となる	
	階段 1、2	・適正な蹴上高さ・踏面サイズの設定 ・手摺、点字紙の設置 ・バリアフリー法、北海道福祉のまちづくり条例の遵守				—										
外構	駐車場 (多目的広場)	・[がんぼう夏祭り][地場産品販売][吹奏楽の屋外練習] 等に利用 ・災害時、外部電源車との接続ができるように		<南一丁目側> 一般車 : 174台 車椅子 : 5台 サビ入用 : 4台 バス用 : 5台		—									・バスの寄り付き、タクシーベイの位置について	
	その他 車路など	・線路側の車路は7~8m必要：通用口・搬入口・JRへの通路等を利用 →駅のバリアフリー化に伴いJR敷地へ車でのアクセスを可能とすること ・緊急車両が通れるように建物周囲には車路スペースを確保				—									・喫煙スペースの有無 (内部空間にも必要か否か)	



※(())内数値は
名寄市民センターの寸法

椅子間隔 540mm
前後間隔 1000mm

客席:611席
(一般席 607席)
(車椅子スペース 4席)
※北海道福祉のまちづくり条例
<車椅子使用者の席数>
500席以上を超える客席の場合
客席÷200以上必要
607席÷200=3.035...よって4席

立見席:138席
※固定席33席取り外した場合

- ・トイレの衛星器具の個数は、空調調和・衛生工学会の「衛生器具の適正個数算定法」による算定方法に基づき、客席トイレの適正器具数を算定する。
- ・空調調和・衛生工学会の算定方法とは、トイレの占有時間や待ち時間などの調査データを基に算出する。
- ・待ち時間の評価によるサービスレベルがあり、

レベル1は待つことが少ない良好なレベル
 レベル2は標準的なレベル
 レベル3は最低限のレベル

- ・建物の種類によっても算定方法は異なり、例えば、事務所や病院、商業施設などでは「任意利用型（利用時間の偏りが少ない）」、劇場や学校などでは「限定利用型（一定時間内に利用者が集中する）」で個数を導く。

■利用人員算定

- ・算定グラフによる適正器具数は、トイレ設置場所ごとで想定される利用人員を基準として決定する。利用人員の算定は、劇場の最大席数で算出することができる。男女比については、与条件がなければ、特に女性を多く見込み、**男：女=4：6**で設定する。（実際は上演内容によって変動する。）

■ホール・劇場の適正器具数（限定利用形）

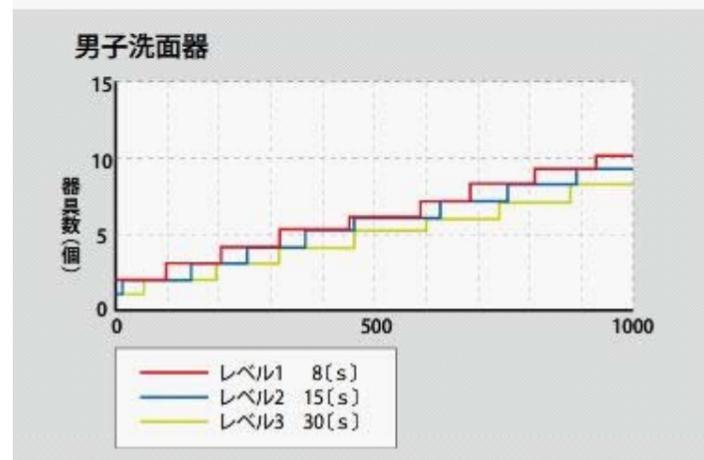
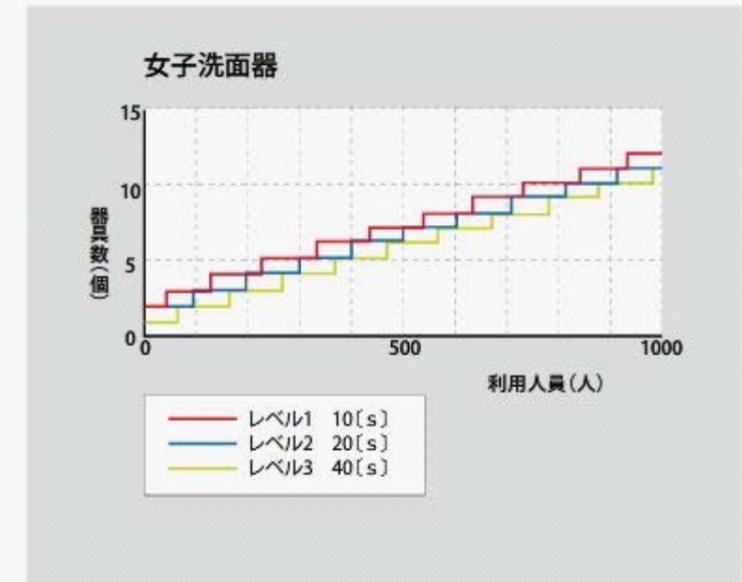
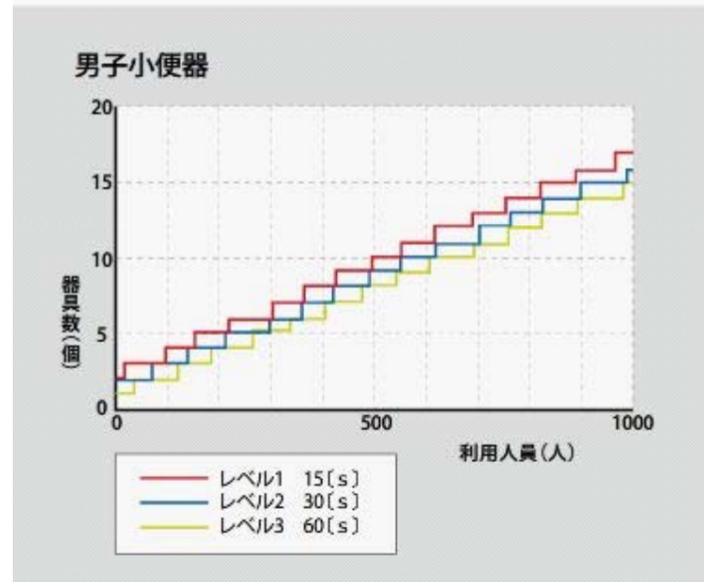
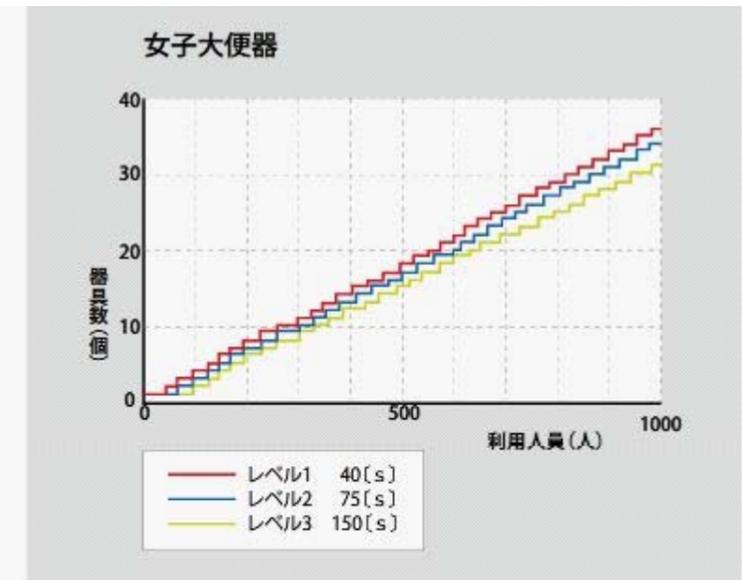
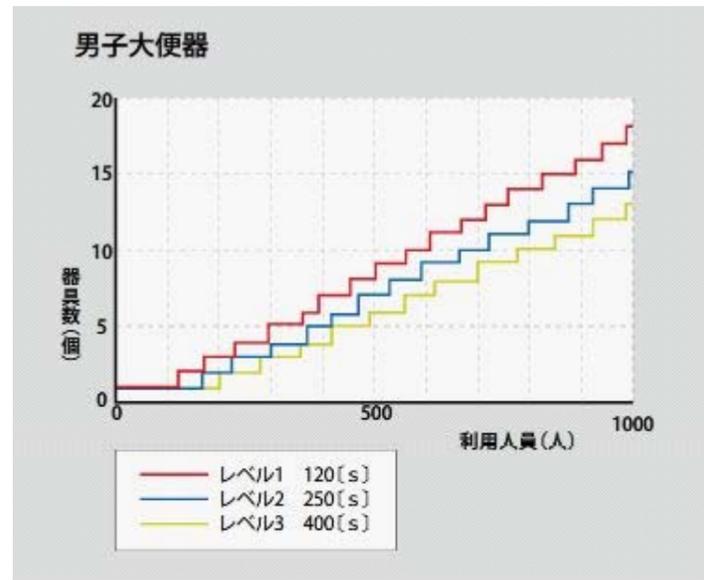
- ・右図の算定表により、基本計画・設計では、「サービスレベル1」の個数を満たすように計画する。算定結果は下記に示す

<大ホール>・・・700人想定

男子大便器 (280人)	レベル1・・・4個 レベル2・・・3個 レベル3・・・3個	女子大便器 (420人)	レベル1・・・15個 レベル2・・・14個 レベル3・・・11個
男子小便器 (280人)	レベル1・・・6個 レベル2・・・5個 レベル3・・・5個	女子洗面器 (420人)	レベル1・・・6個 レベル2・・・6個 レベル3・・・5個
男子洗面器 (280人)	レベル1・・・4個 レベル2・・・4個 レベル3・・・3個		

<小ホール>・・・300人想定

男子大便器 (120人)	レベル1・・・2個 レベル2・・・1個 レベル3・・・1個	女子大便器 (180人)	レベル1・・・7個 レベル2・・・6個 レベル3・・・5個
男子小便器 (120人)	レベル1・・・4個 レベル2・・・3個 レベル3・・・3個	女子洗面器 (180人)	レベル1・・・4個 レベル2・・・3個 レベル3・・・3個
男子洗面器 (120人)	レベル1・・・3個 レベル2・・・2個 レベル3・・・2個		



空調調和・衛生工学会「衛生器具の適正個数算定法（1）～（8）」より抜粋